

(様式2)

令和8年6月22日

高松市教育委員会
保健体育課長 殿

学校名 高松市立木太北部小学校
校長名 井村 新一

令和8年度 高松市水難事故防止対策講師派遣事業報告書

次のとおり、事業を実施したので、報告します。

学校の名称	高松市立木太北部小学校
派遣内容	着衣のまま水に落ちた場合の対処の仕方やライフジャケットの活用の仕方等、水泳授業における自己保全のための学習の指導内容や指導方法等の工夫について
日時	令和8年6月19日(金) 13:30 ~ 14:20
場所	高松市立木太北部小学校プール
対象者 参加人数	児童数 57名(当日欠席1名) クラス数 2クラス 教職員 5名 その他 4名
内容・日程等	○準備体操 ○ライフジャケットについて 着用の仕方 バディチェック ○入水の仕方 浮き方 ペア・グループでの浮き方 ○救助の待ち方 流され方 ○振り返り
取組における成果	○ライフジャケットを使ったことがある児童は多かったが、改めてその機能や目的、使い方、メリットを体感することができた。 

	○複数で浮いて救助を待つ方法や、体を冷やさない浮き方（体勢）について知ることができた。  ○ライフジャケットの必要性を理解し、活用しないとイケないという意識が子ども自身に高まった。  
今後の課題	○非常に内容の濃い有意義な研修であった。今後、毎年継続していくための計画、実施学年を検討していく必要がある。

注) 当日の写真、資料等がありましたら、A4縦で添付してください。